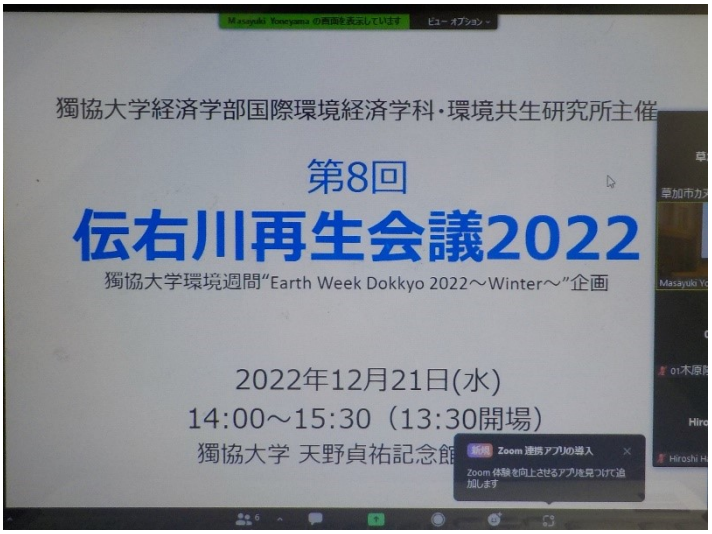
特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 559 号] 令和 4 年 12 月 21 日発行

□草加パドラーズ事務局　住所　草加市松江 2-4-16　□電話　048-931-3844

獨協大学伝右川再生会議開催



12 月 21 日(水)午後 2 時、獨協大学米山ゼミ主催「第 8 回伝右川再生会議」が天野貞祐記念講堂で開催され木村、村田、松下、牛島、窪、吉良、渋谷、遠藤、相原、井坂の **10 名が参加**しました。総合司会を米山教授が行い、始めに基調講演

を埼玉県環境科学国際センターの木持謙先生から「下水処理施設と単独・合併浄化槽の仕組みと普及の現状」を、その後米山ゼミの島田、菅野両名の研究報告、県水環境課田島氏の「県内・草加市内の下水道普及率の現状と課題」、

最後に**草加パドラーズの相原峻人氏**から「草加パドラーズの活動報告」が有りました。

【今後の課題】

・微小生態系の継続研究の必要性

・家庭雑排水も貴重な水量確保源である。

・ドイツと比較すると行政の怠慢を感じる。

・環境問題について本気度が必要だ。

・国・市、町会役員を巻き込んだ広範な参加者が欲しい。

以上

宮代橋船着場/6 名 10 袋布団

12 月 21 日(水)午前、定例活動に木村、古田、村田、吉良、渋谷、井坂の 6 名が参加し宮代橋間 2.5 kmで 10 袋分と布団一式、ギター、木材の成果でした。朝は曇り空、気温 4℃、干潮時の引き潮で往路は快適にゴミ拾い活動をしました。しかし、宮代橋船着場は、干潮時のヘドロが露出し、乗り降りが大変でした。簡易ステップの乗り降りも手ごわくて難しかったです。近い将来、きちんとした船着場が必要ですね。

年末の家庭ごみ投棄

年度末の家庭ごみ、不用品がたくさん入った 70ℓゴミ袋が不法投棄されていました。水を含んでいて重くて中々引き上げられませんでしたが、協力して頑張りました。橋の側の岸辺に敷布団、掛布団、ギター、木材も投げ込まれていました。役所のルールに従い、分別してゴミの始末をきちんとしてもらいたいものです。宮代橋船着場へ

上陸して八潮ＯＢ館で休憩しました。ここで足立パドラーズ相談役の遠山氏にお会いし、最近の活動の様子など情報交換をしました。

帰路は、各人がカヌーにゴミを山積みにして戻りました。流れを逆昇る時間帯でしたのでとても大変でした。お疲れ様でした。

今日は松下、中島の 2 名は、都合で見送りと出迎えだけでしたが心強く感じました。